

題材名・単元名	学部	授業名(主たる教科領域)	授業者
野菜や果物を作ろう	小学部	グループ学習 高学年ビーバー えがく・つくる(図画工作)	豊岡 ゆかり
<p><ねらい></p> <p>①手遊びを通じて、普段食べている野菜や果物を認識する。</p> <p>②作業を通して塗る・包む・貼るなどの体験から、手指の動きを高めるとともに、身近な道具を使えるようになる。</p>			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
1. 友達の名前を呼ぼう。	①ひらがなカードを使って、自分の名前を並べよう。	授業の始まりを意識させる。	
2. 名前を呼ばれたら、返事をしよう。	②順番が回ってきたら、並べた名前カードをもって前の席に座ろう。 ③前の席にすわった友達の名前を、みんなで呼ぼう。 ④友達に名前を呼ばれたら、返事をしよう。	授業前に作成した名前カードをもって、前の椅子に座る。	
3. 「♪りんごころこ」の手遊びをしよう。	⑤歌に合わせて、歌詞に出てくる野菜や果物を形容したり連想する動作を、楽しく表現する。	歌は教師のアカペラ 歌に出てくる野菜や果物を、絵や写真で確認する。	
4. 野菜や果物を作ろう。	⑥新聞紙を丸めて、制作物の芯をつくる。 ⑦模造紙にマジックで製作物の特徴部分を描く。 ⑧上記⑥を⑦で包んだり、巻いたりして野菜や果物に完成させる。	新聞紙・模造紙・はさみ・セロハンテープ・のり・マジック・プチプチシート(緩衝材)・ラップの芯	
5. 成果発表	⑨自分がつくった作品を友達に見せたり、友達のつくった作品を見たりする。	授業の終わりを意識させる。	
<p>製作物の順番：みかん→キャベツ→とうもろこし→しいたけ</p>			

